

2020年度秋季大会松野賞の受賞者決まる

2020年度秋季大会において、松野賞候補者として口頭発表およびオンデマンド講演合わせて19名のエントリーがあった。松野賞受賞者選定規程に基づき、25名の委員の合議による厳正なる審査・選考を行った結果、発表が特に優秀であった下記4名に松野賞を授与することに決定した。

受賞者：西原大貴（岡山理科大学大学院生物地球科学研究科、修士課程1年）

題名：ドローンで観測された三次盆地で発生する放射霧の気象要素の鉛直プロファイル（第2報）

受賞者：南原優一（東京大学大学院理学系研究科、博士後期課程3年）

題名：PANSY レーダーが捉えた極域対流圏・下部成長層圏の Kelvin-Helmholtz 不安定構造

受賞者：奥井晴香（東京大学大学院理学系研究科、修士課程2年）

題名：高解像度ハイトップ大気大循環モデルを用いた成層圏突然昇温時の全中層大気の力学変動の研究

受賞者：柳瀬友朗（京都大学大学院理学研究科、博士後期課程2年）

題名：湿潤対流の自己集合化の発生に関する新たな臨界長さ